

(事例7) 60歳男性、耐火レンガ施工、重症糖尿病のため治療が必要

類型	症候	疾患
1, 2, 3, 4	1. 高血糖	9. 糖尿病

きっかけ	<input checked="" type="checkbox"/> 健康診断の有所見	<input type="checkbox"/> その他の機会
1. 対象者のプロフィール 1) 年齢、既往歴 60歳 男性 尿管結石 2) 業種、作業内容 耐火煉瓦施工の現場にて新人の技術指導など		
2. 就業制限・配慮の対象となった疾病、健診値異常 例) 高血圧、HbA1c 高値、腰痛など 糖尿病		
3. 就業制限・配慮の内容 例) 高所作業禁止、出張禁止、残業禁止、配置転換、治具導入など 通常勤務可(現行業務内) ただし治療開始・継続が必要です。水分および休憩を十分とるようにしてください。負荷は現状程度までにとどめてください。		
4. 事例の詳細(背景、経緯、特に考慮した事情など) 健診にて HbA1c 9.7%、その後の確認でも未受診のため面談とした。治療勧奨を行った。業務負荷を確認したところ交代勤務はあるものの負荷はそれほど大きくないと判断し、現行範囲内の業務に限り通常勤務可とした。		
5. 就業制限・配慮の主な目的(複数回答可) ① 業務が当該労働者の健康、安全、疾病経過、予後に影響を与える可能性があったため		
6. 就業制限を実施するにあたって注意した事、阻害要因、問題点などあれば教えて下さい 経過観察が重要と考えている。		